

もくじ

1 戦後世界秩序の変革とエネルギー

- 1.1 軍事力の役割の変化 1
- 1.2 世界経済秩序の混迷 3
- 1.3 科学技術に対する信頼の揺らぎ 6
- 1.4 エネルギーの位置づけの変化 7

2 複雑な相互依存世界でのエネルギー問題の特質

- 2.1 相互依存関係とは 9
- 2.2 複雑な相互依存関係の特質 11
- 2.3 相互依存関係のマネジメント 13

3 エネルギー技術と国際関係

- 3.1 エネルギー技術と国際関係 17
- 3.2 国際関係からみたエネルギー技術の特質 19
- 3.3 技術のトランスファー 21
- 3.4 原子力にウエイトのおかれた開発 22
- 3.5 国際共同開発の重要性 24
- 3.6 ソフト・テクノロジー 26
- 3.7 まとめ 27

4 エネルギーと社会的選択

- 4.1 自然条件の限界 33
- 4.2 将来の技術的・経済的可能性の追求 36

- 4.3 エネルギーをめぐる国際的選択 40
- 4.4 国民社会におけるエネルギーの選択 44
- 4.5 エネルギー問題と市場機構の限界 51

5 エネルギー開発と社会とのかかわり

- 5.1 はじめに 55
- 5.2 エネルギー問題と社会とのインターフェイス 56
- 5.3 技術と社会のインターフェイス
——原子力の安全性を例示として 61

6 エネルギー関連施設の特徴とリスクの比較

- 6.1 さまざまな危険性 65
- 6.2 エネルギー施設の環境質に与える影響 68
- 6.3 原子力と火力の環境影響によるリスクの比較 71
- 6.4 職業人の災害による死傷 73

7 エネルギー開発と立地のプロセス

- 7.1 エネルギー立地の基本的考え方 75
- 7.2 立地のプロセス 77
- 7.3 立地点の選定と評価 80
- 7.4 立地に伴う主要な法的手続き 82

8 エネルギー開発に伴う環境影響評価

- 8.1 環境影響評価のプロセス 87
- 8.2 環境影響評価実施上の課題 90
- 8.3 環境影響評価から、環境管理計画へ 97

9 エネルギー立地に伴う地域社会への影響

- 9.1 はじめに 99
- 9.2 施設立地以前の地域社会の特質 100
- 9.3 施設立地決定から建設中における影響 100
- 9.4 建設完了以降の影響と効果 105

10 エネルギー開発をめぐる紛争の問題

- 10.1 エネルギーと論争 107
- 10.2 エネルギー立地をめぐる地域的紛争要因 110
- 10.3 地域社会にかかわる要因 112
- 10.4 開発関連主体の特性にかかわる紛争要因 114
- 10.5 開発計画の特性と紛争要因 116
- 10.6 社会的合意形成への方向性 117

11 新しいエネルギー社会システム形成を求めて

- 11.1 新しいエネルギー社会システム 121
- 11.2 エネルギー政策決定の高度化 123
- 11.3 新たなエネルギー産業の育成 129
- 11.4 新たな社会関係の創出 132

さくいん 135

